

(様式第2号)

地域振興推進費事業計画・自己評価書 (実績)

平成30年4月11日

松本地域振興局

提出区分	実績				
整理番号	9	課題区分	B		
実施機関	松本地域振興局			担当課	林務課
事業名	アカマツ等の利活用推進事業			電話	(0263)40-1928
				E-mail	matsuchi-rimmu@pref.nagano.lg.jp
事業概要等	目的 (目指す姿)	アカマツやカラマツを中心とした地域の森林資源の積極的な利活用			
	現状と課題	当地区はアカマツやカラマツを中心とした森林資源の蓄積が成熟期を迎えており、積極的に活用していくことが求められている。そのためには、素材生産者、流通・販売業者、建築業者等の関係者の連携を行っていく必要がある。			
	内容 (変更後の内容)	素材生産者、流通・販売業者、建築業者等の関係者の連携意識の醸成を図るとともに、地域における特徴のある森林資源の利活用の取組事例等の情報発信をするため、シンポジウムを開催する。			
	事業期間	平成30年2月		～	平成30年3月
	成果目標	シンポジウム参加者数 100人以上			
事業費等	(単位:円)				
	事業を構成する細事業名等	実施内容	実績額	備考	
	シンポジウム開催	シンポジウム講師謝金及び旅費	203,471		
	合 計		203,471		
事業実績・成果	事業実績		事業の成果		評価
	<p>「地域材利用を考えるシンポジウム」を以下のとおり開催した。</p> <p>参加者:126名(素材生産・製材・林産業関係、建築設計関係、金融関係、市町村等)</p> <p>内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基調講演「岐阜県森林林業組合連合会での原木流通の取組」 ・リレートーク「地域材の利用拡大に向けて」 ・オーストラリア視察報告 		<p>多様な業種から126名の参加があり、シンポジウムをきっかけとして関係者の連携意識の醸成や、事例紹介や会場での製品展示等により森林資源の利活用に関する情報発信ができた。</p>		<input type="radio"/> 期待以上 <input checked="" type="radio"/> 期待どおり <input type="radio"/> やや下回る <input type="radio"/> 期待以下
今後の方向性	引続き情報発信等を行い、アカマツやカラマツを中心とした地域の森林資源の積極的な利活用を図る。				